

(利用者の声)

- 前川建築を見に来ました。(略) 什器や掲示物が安っぽく見えて写真をとる気になりません。せつかくの建物を活かした空間の見せ方に配慮いただけたらと思います。
- 2階のともいきアートを見ましたが、配置が目立たずとりあえずやっている、というように見えます。多くの人の目にふれる一等地でやってこそメッセージが伝わると 생각합니다。

(ご回答)

まず、前川建築を見に来られたところ、「館内の什器や掲示物が無秩序に安っぽく見えて、建物の魅力が減じられているように…」感じられた、とのこと。

残念なお気持ちを抱いて帰られたことは、まことに申し訳ありません。

今後は、建物の魅力を損なわないような空間の見せ方に少しでも近づくことができるよう、今まで以上に細部に気を配りながら施設管理に努めてまいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

続いて、2階のともいきアートをご覧になって、「スペース(広さ)や配置が目立たず(略)、1階のホールや新図書館など多くの人の目にふれる一等地でやってこそメッセージが伝わる」とのご意見を頂戴しました。

展示場所の例として1階のホールをご提案いただきましたが、ホール手前のホワイエ部分につきましては、ホールで行われる催し物の参加者のみが立ち入ることのできるスペースであること、また、作品を保護するためのセキュリティを高める必要があるなど、展示場所としての難しさがあります。

ともいきアートの当センター内での展示については、引き続き、ともいきアート展示を所管する神奈川県福祉子どもみらい局共生推進本部室と検討してまいります。

問合せ先

神奈川県立青少年センター 管理課

電話 (045) 263-4400